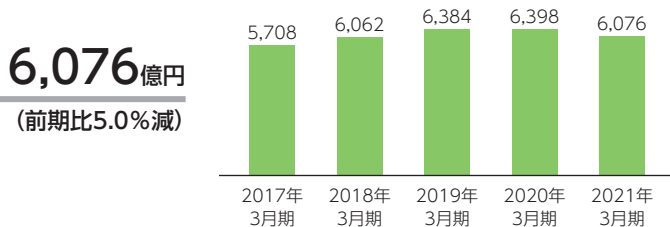


当連結会計年度業績

豊田通商グループの当連結会計年度の当期利益（親会社所有者帰属）は、前期比9億円減少の1,346億円となりました。

売上総利益

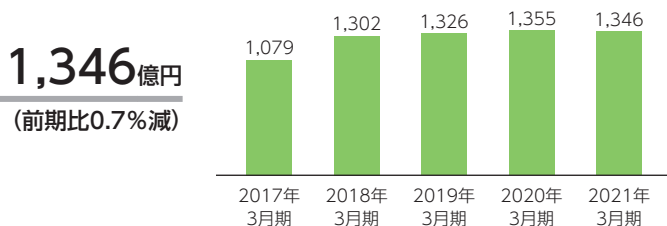
(単位：億円)



新型コロナウイルス感染症拡大の影響による自動車生産関連の取り扱い及び自動車販売の減少等により、前期比322億円減少の6,076億円となりました。

当期利益（親会社所有者帰属）

(単位：億円)

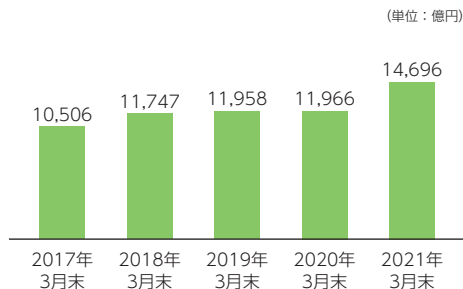


持分法による投資損益の増加の一方で、機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部における前期関連会社株式売却益の影響等により、前期比9億円減少の1,346億円となりました。

株主資本

「株主資本」は、資本のうち、非支配持分を除く、「親会社の所有者に帰属する持分」を表しています。

1兆4,696億円
(前期末比22.8%増)



利益剰余金、FVTOCIの金融資産、在外営業活動体の換算差額の増加等により、株主資本は前期末比2,730億円増加の1兆4,696億円となりました。

※FVTOCIの金融資産とは、「その他の包括利益を通じて公正価値で測定する保有株式等の金融資産」のことを表しています。

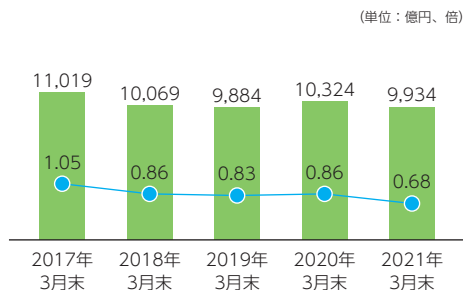
ネット有利子負債、ネットDER(※)

ネット有利子負債

9,934億円
(前期末比3.8%減)

ネットDER

0.68倍
(前期末比0.18倍良化)



ネット有利子負債は、前期末比390億円減少し、9,934億円となりました。

なお、ネットDERは0.68倍と前期末比0.18倍の良化となりました。

※ネットDER=ネット有利子負債÷株主資本

2022年3月期業績予想について

2022年3月期の業績予想につきましては、当期利益（親会社所有者帰属）は1,500億円となる見込みです。

(単位：億円)

	2021年3月期実績	2022年3月期予想	増減
売上総利益	6,076	6,500	+424
営業活動に係る利益	2,130	2,320	+190
当期利益（親会社所有者帰属）	1,346	1,500	+154
1株当たり配当金（年間）	112円	120円	+8円